

令和 7 年度

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

公益財団法人高知市文化振興事業団
事業報告及び決算

公益財団法人高知市文化振興事業団

目 次

令和7年度 事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日	1
2 定款に定める目的	1
3 定款に定める事業内容	1
4 主たる事務所の状況	1
5 所管官庁に関する事項	1
6 理事会・評議員会等に関する事項	1
7 役員等に関する事項	2
8 職員に関する事項	3

II 事業の状況

1 令和7年度事業執行基本方針	4
2 事業実施に係る重要な契約に関する事項	5
3 自主文化事業	5
4 高知市文化祭事業（受託事業）	9
5 中央公民館事業（受託事業）	10
6 横山隆一記念まんが館事業（受託事業）	12

令和7年度 決算関係書類

1 財務諸表	
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）	19
(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表	21
2 財務諸表に対する注記	23
3 附属明細書	25
4 財産目録	26

監査報告書

令和7年度事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和59年5月30日（平成24年4月1日に公益財団法人に移行）

2 定款に定める目的

市民の文化活動の振興並びに市民の幅広い学習活動や学習成果の活用等に資する事業を行い、もって豊かな市民文化の創造と文化的な都市づくりに寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 市民の文化活動の振興に資する展覧会、演奏会、発表会、講演会等の開催
- (2) 学術研究の助成及び出版物の発行
- (3) 美術品・文化財等の収集、保存
- (4) 市民の自主的文化活動の助成
- (5) 市民文化の振興に関する調査研究
- (6) 高知市の委託を受けて行う市民の生涯学習活動の振興に関する事業の実施
- (7) その他定款に定める目的を達成するために必要な事業

4 主たる事務所の状況

高知市九反田2番1号 高知市文化プラザかるぼーと8階

5 所管官庁に関する事項（設立許可及び指導監督に関する権限を有する所管官庁名）

高知県文化生活部文化振興課

6 理事会・評議員会等に関する事項

理事会・評議員会の開催状況等

議決年月日	区 分	議 決 事 項
7. 5. 30	第1回理事会	(第1号議案)令和6年度事業報告及び決算について (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団定時評議員会の開催について (第3号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員旅費規程の一部を改正する議案 (報告事項)特定個人情報等の取扱い状況に関する監査報告
7. 6. 16	定時評議員会	(第1号議案)令和6年度決算について(報告事項 令和6年度事業報告) (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団理事の選任について
7. 7. 1	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項)公益財団法人高知市文化振興事業団副理事長の選定について
7. 7. 30	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項)公益財団法人高知市文化振興事業団評議員会の決議事項に係る書面同意について
7. 8. 12	評議員会決議事項のみなし決議	(提案事項)公益財団法人高知市文化振興事業団監事の選任について
7.12. 3	第2回理事会	(第1号議案)令和7年度公益財団法人高知市文化振興事業団収支予算書の補正に関する議案 (報告事項)令和7年度職務執行状況報告
8. 3. 6	第3回理事会	(第1号議案)令和8年度事業計画及び収支予算 (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団規程の読点の表記を改める規程

		の制定議案 (第3号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団常勤役員の報酬等に関する規程の一部を改正する議案 (第4号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する議案 (第5号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団補助職員の採用等の特例等に関する規程の一部を改正する議案 (第6号議案)役員等賠償責任保険契約に係る議案 (第7号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団評議員会の決議事項に係る書面同意について
8. 3. 13	評議員会決議事項のみなし決議	(提 案 事 項)公益財団法人高知市文化振興事業団役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程の一部を改正する議案について
8. 3. 25	理事会決議事項のみなし決議	(提 案 事 項)公益財団法人高知市文化振興事業団常勤役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程案

※ みなし決議の項の「議決年月日」は、決議があったものとみなされた日

7 役員等に関する事項（令和8年3月31日現在）

(1) 役員

役職名	氏 名	就任日	常勤・非常勤	現 職 等
理 事 長	中 平 雅 彦	R 6. 6. 6	非常勤	(株)高知新聞社代表取締役社長
副理事長	神 谷 美 来	R 7. 7. 1	〃	高知市副市長
専務理事	藤 原 哲	R 3. 7. 1	常 勤	公益財団法人高知市文化振興事業団専務理事
理 事	石 原 文 子	H30. 6. 12	非常勤	高知商工会議所女性会監事
〃	内 田 純 一	H30. 6. 12	〃	高知大学地域協働教育学部門教授
〃	海老塚 和 秀	H24. 4. 1	〃	竹林寺住職
〃	高 岡 幸 史	R 7. 6. 16	〃	高知市文化観光スポーツ部長
〃	三 谷 英 子	H30. 6. 12	〃	学校法人三谷学園 RKC調理製菓専門学校副理事長・常任顧問
〃	山 岡 良 仁	H28. 6. 28	〃	高知県美術家協会会長
監 事	植 田 浩 二	R 5. 6. 14	〃	高知市教育次長
〃	和 田 晃 知	R 7. 8. 12	〃	(株)四国銀行地域イノベーション部長

(2) 評議員

氏 名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
受 田 浩 之	R 6. 6. 6	非常勤	高知大学長
沖 田 良 二	R 5. 6. 14	〃	高知県経営者協会専務理事
鎌 倉 昭 浩	R 3. 7. 1	〃	公益財団法人高知県文化財団理事長
永 野 隆 史	R 6. 12. 9	〃	高知市教育長
西 森 やよい	R 6. 6. 6	〃	弁護士
藤 田 徹 也	R 3. 7. 1	〃	(株)テレビ高知代表取締役社長
古 谷 純 代	H28. 6. 28	〃	高知サンライズホテル専務取締役
松 岡 さゆり	H28. 6. 28	〃	(株)技研製作所監査役

8 職員に関する事項（令和8年3月31日現在）

所 属	氏 名 等
事務局	事務局長 池畠正敏
企画事業課	課長 吉村知恵 副参事 伊勢脇生花 課長補佐2人 係長3人 職員7人 補助職員4人 計17人（まんが館副館長兼務の副参事は人数に含まず）
横山隆一記念まんが館	館長（兼） 副館長（兼）1人 職員4人 補助職員2人 計7人（まんが館 館長兼務の事務局長は人数に含まず）
合 計	25人（職員19人（うち高知市から派遣1人） 補助職員6人 研修派遣職員 1人（高知市へ））

Ⅱ 事業の状況

1 令和7年度事業執行基本方針

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。高知市文化プラザ開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役としての重要な役割も担っている。

令和6年度は、設立30周年時に作成した事業推進指針（平成27年度～令和6年度）の見直しの年となり、それまでの10年間を振り返るとともに、昨今の社会情勢の変化に対応し事業推進の方向性を示した新事業推進指針（令和7年度～令和16年度、以下「新指針」という。）を定め、「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を引き続き基本理念とした。

令和7年度は、新指針に基づいて自主文化事業、高知市文化祭事業、中央公民館事業及び横山隆一記念まんが館事業を進めていくこととし、公益法人としての使命と高知市文化振興ビジョンの中で求められる役割を果たすとともに、市民や様々な団体との協働・連携を深めることで効果的な事業展開を図るものとする。

【令和7年度の基本方針】

1 自主文化事業

新指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、4つの目標（5～9P参照）に沿った事業を実施する。

各事業の実施にあたっては、高知市文化振興ビジョンと整合性を図りながら、市民や各種機関、県内外の文化施設とのネットワークを活用し、広く市民の芸術・文化活動に寄与するものとなるよう努める。

目標1 一結ぶー「芸術・文化活動を通した多様な主体との協働・連携の推進」

目標2 一繋ぐー「高知に紡がれてきた文化資産の継承・創造・発信・発展」

目標3 一育むー「子どもたちへの芸術・文化体験の充実と人材育成」

目標4 一培うー「優れた芸術・文化に親しむ機会の提供と鑑賞者の育成」

2 文化祭事業

各種文化団体や市民による文化活動を支援することで、幅広い世代の市民に向けた作品発表や公演の機会を提供する。日常的な芸術文化の創造・鑑賞の機会を構築し、市民の文化祭として、一層の充実と振興を図る。

3 中央公民館事業

超高齢社会においても持続可能な事業運営を目指して、多様なニーズに対応した生涯学習活動の場を提供する。魅力ある講座や科目を企画、実施するとともに、市民による自発的な公民館活動に繋げるための働きかけに取り組み、地域の活性化に結び付けていく。

各種学習室の貸出については、Web予約申込受付を周知するとともに、引き続き稼働率の向上に取り組む。

4 まんが館事業

博物館法に記載されている事業に準じ、一般から研究者の利用までの幅広いニーズに応える資料や情報の提供をするための収蔵資料整理と、まんが文化をより多くの人に親しみを感じてもらうための事業を、県内外の関係団体と連携して行っていく。

2 事業実施に係る重要な契約に関する事項（1件500万円以上の契約）

No.	契約年月日	相手方	契約金額	契約期間	契約内容
1	R 7. 4. 1	高知市長	98,016,000円	R 7. 4. 1～R 8. 3. 31	高知市立中央公民館運営業務委託
2	R 7. 4. 1	高知市長	74,226,000円	R 7. 4. 1～R 8. 3. 31	横山隆一記念まんが館運営業務委託
3	R 7. 4. 1	高知市長	7,090,000円	R 7. 4. 1～R 8. 3. 31	高知市文化祭事業委託
4	R 7. 4. 1	高知市文化祭執行委員会	6,660,000円	R 7. 4. 1～R 8. 3. 31	高知市文化祭事業業務委託
5	R 6. 12. 20	高知市長	6,200,000円 (うち令和7年度契約額4,000,000円)	R 6. 12. 20～R 7. 9. 30	横山隆一記念まんが館特別企画展「やなせたかしと横山隆一」展に係る運営業務委託
6	R 5. 4. 1	伊予鉄総合企画(株)高知営業所	※契約額 47,190,000円 (うち令和7年度契約額9,438,000円)	R 5. 4. 1～R10. 3. 31	横山隆一記念まんが館受付案内等業務委託
7	R 4. 3. 1	(株)パストラーレ	9,174,000円 (うち令和7年度契約額1,834,800円)	R 4. 3. 1～R 9. 2. 28	施設予約システムクラウドサービス利用契約
8	R 7. 10. 1	(株)クリスタル・アーツ	9,020,000円	R 7. 10. 1～R 7. 11. 12	「佐渡裕指揮 シェナ・ウインド・オーケストラ演奏会《プラスの祭典 2025》」業務委託
9	R 8. 1. 7	(株)WARE	6,204,000円	R 8. 1. 7～R 8. 1. 11	「いきなり本読み! in 高知」業務委託

3 自主文化事業

新指針に掲げた基本理念を実現するための事業。市民参加による創造事業を継続して推進していくとともに、各団体との協働事業、鑑賞事業、アウトリーチ事業など、多様なプログラムを実施している。

(1) 目標1 「結ぶー「芸術・文化活動を通じた多様な主体との協働・連携の推進」

事業団がこれまでの活動で培ってきたネットワークを活用し、市民や関係団体、施設や行政を繋ぐ「文化の協働」を推進する。

事業名	会場	期日	入場者	備考
土佐の神楽フェスティバル2025	北広場	4.27(日)	のべ2,000人	主催：土佐の神楽公演実行委員会
とさつ子タウン2025	ギャラリー・公民館	8.16(土)・17(日)	464人	とさつ子タウン実行委員会等4団体と共同主催
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2025	市内11か所	9.14(日)	約5,000人	主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭実行委員会
ラ・ラ・ラ春まつり	市内2か所	8. 3. 7(土)・8(日)	約1,500人	
ステージラボ高知セッション	公民館・小ホール	8. 2. 24(火)～27(金)	93人	主催：地域創造受講者47人
合 計	事業数	4	9,057人	

《事業概要》

土佐の神楽フェスティバル2025

高知市文化プラザ共同企業体らと合わせて4者で土佐の神楽公演実行委員会を組織し、文化庁の助成を受けて入場無料で開催した。北広場にステージを設け、国の重要無形民俗文化財である土佐の神楽8団体と、島根県の石見神楽の社中が出演した。大型ビジョン設置や郷土食の出店も文化プラザの賑わいに貢献した。

主催：土佐の神楽公演実行委員会

とさっ子タウン2025

小学4年生から中学3年生を対象に仮想のまちで仕事を覚え、働き、学び、楽しみながら社会の仕組みを学ぶプログラム。実行委員会に参画し、企画立案や当日運営などの事業協力を行った。参加希望者の増加に応え、公民館を会場に加えて規模を拡充した。

主催：「とさっ子タウン」実行委員会・認定特定非営利活動法人NPO高知市民会議
・高知市市民活動サポートセンター・高知市文化プラザ共同企業体

高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2025

市民の音楽活動の活性化と中心市街地活性化等を目的に開催する県下最大規模の音楽祭。本年は156組の出演者が集い、市内中心部に設けられた11のステージで演奏を行った。3月には観光イベント「土佐の『おきやく』2026」内で「ラ・ラ・ラ春まつり」を開催した。

主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭実行委員会

ステージラボ高知セッション

一般財団法人地域創造が、文化・芸術に携わる施設職員や自治体職員を対象に、各地の文化施設で年間2回実施する研修事業。中央公民館と小ホールを会場に「高知セッション」を共催し、自主文化事業の企画制作や施設運営、地域との関わりなどを学ぶ「ホール入門」「自主事業」「公立ホール・劇場マネージャー」の3コースを開講した。地域創造スタッフ、受講者、コーディネーター、講師が全国から参加し、事業団職員も運営のほか講師として登壇するなど、4日間のプログラムを展開した。

主催：(一財)地域創造

共催：高知市文化プラザ共同企業体・高知市

(2) 目標2 一繋ぐ「高知に紡がれてきた文化資産の継承・創造・発信・発展」

日々の暮らしの中で受け継がれてきた有形・無形の文化資産を継承するとともに、新たな高知ならではの文化資産を創造し発信・発展する事業を推進する。

事業名		会場	期 日	入場者	備 考
演劇公演「12人の怒れる土佐人」		小ホール	7.11(金)・12(土)	121人 103人 計 224人	2公演
連携館 巡回	窪川四万十会館 主催：公益財団法人四万十公社		7.27(日)	68人	
	佐川町立桜座 主催：佐川町・佐川町教育委員会		8. 3(日)	94人	
	室戸市保健福祉センター 主催：室戸市教育委員会他		8.10(日)	103人	
	弁天座 主催：弁天座運営委員会		8.24(日)	117人	
	高知県立県民文化ホール 主催：高知県立県民文化ホール共同企業体		8.28(木)	225人	
多田淳之介演出「真夏の夜の夢」		大ホール	10.26(日)	410人	助成：地域創造
	地域交流プログラム	放課後等デイサービスばすてる	8.22(金)	11人	
柴田恵子芸術振興基金 高知若手美術作家育成事業		合同企画展 ギャラリー	8. 1.20(火)～25(日)	655人	企画展入場者
		一次審査	4.10(木)	—	応募数 28件 (29人)
		二次審査	6. 7(土)・ 8(日)		
		最終審査	8. 1.25(日)		
第35回高知出版学術賞					
推薦募集		—	締切 8. 1.31(土)	—	推薦9件/9点
表彰式		中央公民館	8. 3.25(水)	—	
アーティストバンク		—	通年	—	
合 計		事業数	5	1,289人	連携館巡回は含まず

《事業概要》

演劇公演「12人の怒れる土佐人」

令和6年度に事業団主催で制作上演後、県下3施設を巡演し全公演完売となった話題作の再演。少年による殺人事件の裁判に選ばれた陪審員12人がテーブルを囲んで熱い議論を交わす、レジナルド・ローズの戯曲『12人の怒れる男』を、原文から新たに翻訳し、12人の高知の演劇人が熱演した。県内巡演は初演時から拡大して5つの劇場で行った。

多田淳之介演出「真夏の夜の夢」

「共生社会の実現に向けた舞台芸術創造事業」と題した、障害の有無や社会的立場などの枠を取り払い、参加者の個性を活かした形で舞台芸術作品を制作・上演する事業の3年目。演出家の多田淳之介を迎え、公募により参加した29人の市民キャスト、9人のサポーター、県内で活動するリージョナルアーティスト4人とともに、シェイクスピアの『真夏の夜の夢』をノンバーバル（非言語）で上演する企画に取り組んだ。

助成：（一財）地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業（創造プログラム）

柴田恵子芸術振興基金 高知若手美術作家育成事業

高知市が受けた寄附を基金とし、若手美術作家の育成を目的とした事業。応募のあった28件の展示企画案から、一次及び二次審査を経て選出された10組による合同企画展を開催。女子美術大学教授の日沼禎子による最終審査を行い、大賞1件を決定し賞金を授与した。

大賞	Introspection / Toposgraphia（上村菜々子・杉本春奈）
----	--

第35回高知出版学術賞

高知における学術研究を振興し県勢の進展に資することを目的に平成2年に創設した賞。平成26年度には特別賞を設けた。第35回は9点の推薦図書から、高知県の出版・研究活動を奨励することとして1点に特別賞を授与した。

賞	書名	著者	発行
特別賞	『地方のローカル・ガバナンス 多元的アクターの協働空間』	中村 努 著	ナカニシヤ出版刊

アーティストバンク

地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報などを集約して事業団のホームページで情報発信し、アーティストの発表の機会の拡充に繋げる。

(3) 目標3 「育む」子どもたちへの芸術・文化体験の充実と人材育成

子どもたちの芸術・文化に対する好奇心を育み、文化施設へ足を運ぶきっかけとなる機会をつくるための事業。学校や地域と連携して、アウトリーチやワークショップを通じながら継続的なプログラムを実施する。

事業名	会場	期日	入場者	備考
第14回高知の音楽活性化事業 「加藤文枝 チェロリサイタル」	大ホール	9.13(土)	410人	助成：地域創造
	一宮小学校	9.11(木)	61人	
	清和女子中学高等学校	9.11(木)	23人	
	清和幼稚園みどりの丘	9.12(金)	165人	
	はりまや橋小学校	9.12(金)	70人	
劇団四季 こころの劇場「王子と少年」	大ホール	8. 2.12(木)・13(金)	2,429人	共催：劇団四季・舞台芸術センター 3公演 参加39校
かるぽーとこども音楽会	大ホール	8. 3. 8(日)	920人	共催：高知市文化プラザ共同企業体
合計	事業数	3	3,759人	

《事業概要》

第14回高知の音楽活性化事業「加藤文枝 チェロリサイタル」

3か年の創造プログラム助成を想定した1年目。クラシック音楽の案内役として定評のあるチェリストの加藤文枝が、チェロとピアノで子どもたちにクラシックの楽しみ方を紹介した。事業団の「おんかつ」としては通算14回目で、小学校中心に4か所でのアウトリーチと1回のホール公演を行った。

助成：(一財)地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業(創造プログラム)

劇団四季 こころの劇場公演「王子と少年」

「こころの劇場」は、舞台芸術センターと劇団四季が、趣旨に賛同する多くの企業や団体の協賛により、日本全国の子どもたちに演劇の感動を届けるプロジェクト。事業団では、平成20年から高知市内の小学6年生を対象に学校単位での無料招待公演を実施している。令和7年度は「王子と少年」を上演した。

共催：劇団四季・(一財)舞台芸術センター

かるぽーとこども音楽会

小さい子ども連れでも安心できる環境を整えた、0歳から入場可能で出入り自由のこども音楽会。地元で活躍する鏡野吹奏楽団・混声合唱団Pange・高知少年少女合唱団の3団体が出演し、アニメソングや童謡、ポップスなどを演奏した。

共催：高知市文化プラザ共同企業体

(4) 目標4 一培うー「優れた芸術・文化に親しむ機会の提供と鑑賞者の育成」

優れた芸術・文化の鑑賞機会を充実させ、多くの市民を今後の鑑賞者へと繋げる。幅広いジャンルに触れられるようプログラムを工夫するほか、広報等の告知方法も研究しながら事業を実施する。

事業名	会場	期 日	入場者	備 考
オペラシアターこんにゃく座公演 オペラ「ルドルフとイッパイアッテナ」	大ホール	5. 6(火・休)	408人	共催：高知市こども劇場
佐渡裕指揮 シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会 《ブラスの祭典 2025》	大ホール	11. 12(水)	887人	助成：自治総合センター
アウトリーチ	高知市福寿園	11. 11(火)	80人	
いきなり本読み！ in 高知	大ホール	8. 1. 11(日)	923人	ワークショップ主催： 株式会社WARE
関連事業 「ワレワレのモロモロ」	中央公民館	8. 1. 12(月)・13(火)	13人	
(事業団協力ワークショップ) 「ちょっといきなり本読み！」	大ホール	8. 1. 14(水)・15(木)	20人	
合 計	事業数	3	2, 218人	

《事業概要》

オペラシアターこんにゃく座公演 オペラ「ルドルフとイッパイアッテナ」

日本語のオペラ専門劇団こんにゃく座が、児童文学の名作『ルドルフとイッパイアッテナ』をオペラ作品として制作。オリジナルの楽曲と振り付けで上演した。

共催：特定非営利活動法人高知市こども劇場

佐渡裕指揮 シエナ・ウインド・オーケストラ演奏会《ブラスの祭典 2025》

日本を代表する指揮者・佐渡裕と、吹奏楽愛好家から高い人気を誇るプロの吹奏楽団「シエナ・ウインド・オーケストラ」によるコンサート。演奏会前日には、楽団のフルートチーム「シエナ・フルーツ」のメンバーが、養護老人ホーム高知市福寿園を訪問し、入所者に向けてアウトリーチを行った。

助成：(一財)自治総合センター コミュニティ助成事業(地域の芸術環境づくり)

いきなり本読み！ in 高知

劇団ハイバイを主宰する作家・演出家の岩井秀人による、初見の台本読み合わせを舞

台上で公開する企画。神木隆之介、藤井隆、比嘉愛未の3人の俳優が出演し、チケット発売の2週間後には完売となった。また、関連企画として演劇ワークショップを開催し、市民が岩井の劇作に触れ、交流する機会を設けた。

(5) 出版事業

既刊の出版物を書店等を通じて販売。令和7年度は計14点、76冊を販売した。

(6) 情報発信等

- ① 機関誌「文化高知」 No. 239(5月号)からNo. 242(2月号)まで年間に4号を発行した。印刷物を県内文化施設等に配布するほかWeb上で公開している。
- ② LINE公式アカウント「かるちゃーず」 令和6年度からLINE公式アカウントを使用した会費無料の情報発信サービス「かるちゃーず」を運用。広報ツールとして各種事業の最新情報ならびにWeb版「文化高知」の配信、主催事業の割引や無料招待などのサービスを行っている。
- ③ その他の広報 かるぽーと広報「年間行事案内」や高知市広報「あかるいまち」、市役所本庁舎1階に設置された電子掲示板での告知放送やテレビ局との共催によるCM放映、XやInstagramを通じた有料のSNS広告、新聞社への取材依頼による告知記事、地元情報誌の告知枠等を通して、各事業の周知・宣伝に努めている。SNSのフォロワーは継続して増えており、Webサイトとリンクさせながら、幅広い年齢層に向けて発信している。

SNSサービス名等	フォロワー数等
LINE「かるちゃーず」	619
X	429
Facebook	184
Instagram	407
YouTube	47
Webサイト	*ページビュー 12,150 / 月 (11月～3月)

(令和8年3月31日現在)

4 高知市文化祭事業（受託事業）

(1) 活動支援事業

文化祭参加行事の質の向上と文化祭の活性化のための助成及び各種文化団体の情報収集に努め、本事業の周知を図り参加を呼びかけた。参加行事数は昨年27行事から2行事増の29行事となった。文化団体の実情に合わせて、どのような助成がより効果的かを再考する必要がある。

参加行事	参加団体	助成額計	備考
29行事	28団体	2,166,800円	助成対象行事：27件 助成対象団体：27団体

(2) 文化祭開幕行事

「土佐の春 伝統文化の祭典」と銘打ち、能楽・一絃琴・日本舞踊・民謡などの伝統芸能と新しい文化であるジャズダンスによる、伝統を伝える世代と次世代を担う若者の交流を育む演目を実施した。明德義塾中学・高等学校和太鼓部とスガジャズダンススタジオの競演など世代や分野を超えた作品となった。

事業名	会場	期 日	入場者	備 考
第77回高知市文化祭開幕行事 「土佐の文化 わが春 伝統和芸と現代洋舞の共演」	大ホール	4.13(日)	560人	主催:高知市文化祭実行委員会 主管:高知市文化協会

(3) 高知市展

5月24日(土)から6月8日(日)の会期でアンデパンダン(公募・無審査)方式による絵画・書道・彫刻・写真など10部門の美術展を開催した。出品者・出品数・イベントの参加者とも減少しており、出品者の高齢化対策が課題となっている。また、姉妹都市である北海道北見市からの美術交流作品32点を展示し、10月に行われた北見市の美術展には高知市展の作品26点を出品し美術交流を行った。

事業名	会場	期 日	入場者等	備 考
第77回高知市展	ギャラリー 他	5.24(土)～6.8(日)	2,152人	出品426人/574点 北見市32点
こどもアートまつり 「あなたダビンチ ぼくピカソ」	北側広場 中央公民館	6.1(日)	のべ3,473人	—
講習会・研究会等	「はじめての油絵講習会」	絵画室	3.2(日)・9(日)・16(日)	10人 絵画専門部会
	彫刻講習会(全身像コース)	絵画室	3.4(火)～30(日)	10人 彫刻専門部会
	「水彩画講習会」	絵画室	3.23(日)	15人 絵画専門部会
	彫刻講習会(頭像コース)	彫塑・陶芸室/絵画室	4.1(火)～27(日)	10人 彫刻専門部会
	「作陶体験会」	彫塑・陶芸室	4.6(日)・5.4(日)・11(日)	7人 陶芸専門部会
	「小枝と糸で織るタペストリー」	第3学習室	4.27(日)	18人 工芸専門部会
	彫刻講習会(抽象コース)	絵画室	4.30(水)・5.1(木)	7人 彫刻専門部会
	「日本画基礎」	絵画室	5.11(日)	16人 日本画専門部会
	「書の小作品を作ろう!」	第3学習室	5.11(日)	8人 書道専門部会
	書道作品研究会	ギャラリー	5.25(日)	約20人 書道専門部会
	アートディスカッション		6.8(日)	約20人 絵画専門部会
	写真作品研究会		6.8(日)	約40人 写真専門部会
	彫刻作品研究会		6.8(日)	約15人 彫刻専門部会
	日本画作品研究会		6.8(日)	約30人 日本画専門部会
	陶芸作品研究会		6.8(日)	約15人 陶芸専門部会
	ペン字作品研究会		6.8(日)	約15人 ペン字専門部会
第78回高知市展ポスターデザイン募集		—	締切:8.1.9(金)	応募52人54点 デザイン専門部会

5 中央公民館事業(受託事業)

(1) 各種講座等事業

開催曜日や内容の見直しを重ね、徐々に受講者数は増加している。次代の公民館利用者を育成する目的で新たに設けた夏休みこども体験教室は、定員の10倍を超える応募があった講座もあり、急遽コース数を増設するなどの対応を行った。

事業名		会場	期 日	受講者等	備 考	
高知市民の大学		中央公民館 各室	4. 1(火)～ 7.15(火)	190人		
			10. 3(金)～ 8. 1.30(金)	169人		
いきいきセカンド☆ライフ講座			4. 23(水)～ 7. 9(水)	161人		
			10.15(水)～ 8. 1.21(水)	165人		
市民学校			5.10(土)～ 7.23(水)	322人		
			9. 24(水)～12.16(火)	354人		
市民講座			5科目	11.11(火)～ 8. 1.31(土)	91人	
夏休みこども体験教室			3科目4コース	8. 5(火)～29(金)	113人	
市民映画会		大ホール	6.27(金)・28(土)	456人		
			9.25(木)・26(金)	478人		
			8. 2. 5(木)・ 6(金)	528人		
合 計		講座数等	9講座、60科目ほか	3,027人		

(2) 第74回高知市夏季大学

7月15日(火)から7月26日(土)の10日間開講した。興味深いテーマに加え、高知出身の著名講師2人を迎え、通し受講券の販売は80%を超えたが、1日当たりの来場率は昨年同様、約70%にとどまった。令和8年度以降は来場率を上げることを目標とし、一部自由席受講券の導入や来場意欲を喚起する仕組みなどを検討する。

講演日	分野	講師・演題	受講者
7.15(火)	健康・福祉	睡眠の謎に挑む ～健やかな睡眠から始まるウェルネス～ 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIIS)機構長 柳 沢 正 史	661人
16(水)	芸能・テレビ	人生は選択の連続 スタートアップファクトリー 代表 鈴 木 おさむ	621人
17(木)	政治・国際	選挙の関わり方・楽しみ方 元衆議院議員 金 子 恵 美	487人
18(金)	文学・歴史	AI時代の言葉と国語辞書 一言葉の海を渡る、編集の現場から— 株式会社三省堂執行役員辞書出版部長(大辞林編集部編集長) 山 本 康 一	637人
19(土)	環境・自然	減災のために知っておくべき、気象と気象災害のイロハ 気象予報士・お天気キャスター・株式会社ウェザーマップ代表取締役社長 森 朗	540人
22(火)	文学・歴史	なぜ働いていると本が読めなくなるのか —読書の歴史と未来— 文芸評論家 三 宅 香 帆	674人
23(水)	スポーツ	第二の人生 元サッカー日本代表 前 園 真 聖	632人
24(木)	社会・生活	モーリー流 変わりゆく時代との調和 タレント・ジャーナリスト・ミュージシャン モーリー・ロバートソン	662人
25(金)	文化・芸術	大人に伝える絵本の魅力 俳優・エッセイスト 中 井 貴 恵	534人
26(土)	健康・福祉	「注文をまちがえる料理店」のこれまでとこれから 株式会社小国士朗事務所代表取締役・「注文をまちがえる料理店」プロデューサー 小 国 士 朗	502人
合 計			5,950人 595人/日

(3) 貸室事業

年度 区分	令和7年度 (対令和6年度)	令和6年度 (対令和5年度)	令和5年度 (対令和3年度)
利用人数	116,963人 (19,861人 120.4%)	97,102人 (15,057人 118.3%)	82,045人 (40,164人 195.9%)
稼働率	30.7% (1.3ポイント)	29.4% (4.0ポイント)	25.4% (6.5ポイント)

令和7年度も前年度より利用人数、稼働率ともに微増となり、令和5年度からの回復傾向は持続している。公民館事業や自主事業による利用増の影響もあるが、インターネットによる予約システムも徐々に浸透し、システム利用も増加している。今後もWebからの施設予約の促進、中央公民館のサイトの有効活用などを継続して行う。

また、中央公民館利用者の利便性を考慮しつつ安全性の向上を図るため、備品の管理方法や設備の周知方法については、適宜チラシを更新し周知している。

6 横山隆一記念まんが館事業（受託事業）

博物館法における指定施設である横山隆一記念まんが館は、同法に従った事業構成に沿って、法律に列記されている個別の事業に取り組んだ。

(1) 資料の収集・保管及び展示

① 収集

横山隆一の資料他、貴重な過去のまんが資料を中心に、古書の購入や寄贈を受け入れた。ライブラリーで閲覧されるコミックなどは予算状況を見ながら、直近の各種まんがが賞受賞作や連載継続作品、高知出身作家作品などを購入した。

② 保管

収蔵庫の環境を良好に保つため、日々の管理や業者による定期検査を行った。

③ 展示

常設展示の造作物については、制作業者による点検を2回を行った。

開館日数	展示室観覧者			ライブラリー 利用者	合 計
	区分	常設展	企画展	小計	
315日 (314日)	有料	1,425人	3,764人	5,189人	5,189人
	無料	4,624人	1,520人	6,144人	28,890人
	計	6,049人 (4,292人)	5,284人 (3,678人)	11,333人 (7,970人)	34,079人 (24,694人)

※（ ）内は、令和6年度実績

企 画 展 名		会場	期 日	入場者	備 考
伝「やなせたかしと隆一」展		企画 展示室	3. 8(土)～ 8. 31(日)	2, 794人 (7年度)	全会期計 3, 267人
これが漫画！展 日本の漫画を創った時代 ～楽天・ 隆一・良輔～			9. 13(土)～11. 4(火)	576人	
関連企画	ミュージアムトーク		① 9. 20(土)・② 10. 25(土)	6人	②中止
	保存修復技術を学んでフォトブックを作ってみよう		10. 11(土)	11人	
第21回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展			11. 29(土)～12. 27(土)	436人	
ジオラマと鉄道まんが展			8. 1. 17(土)～ 2. 15(日)	1, 132人	
まんが・漫画・マンガ展！2026			8. 2. 28(土)～ 3. 15(日)	346人	
合 計		事業数	5	5, 284人	

《事 業 概 要》

伝「やなせたかしと横山隆一」展

令和7年春から9月まで放送されたNHK連続テレビ小説「あんぱん」に関連して、やなせたかしの生涯に触れる企画展を開催した。やなせがまんが家を目指すに至ったエピソード等、隆一とやなせの関わりあいスポットをあて、また、二人の歩んだまんが家人生を比較しながら、それぞれの自伝をベースに紹介する展示を行った。高知県の令和6年度周遊促進・滞在延長支援事業費補助金を受け実施した令和6年度からの継続事業。

これが漫画！展 日本の漫画を創った時代 ～楽天・隆一・良輔～ → (3) -①へ

ジオラマと鉄道まんが展

鉄道模型のコレクターである隆一にちなんだ企画展として、日本最大級のスイッチバック「JR木次線・出雲坂根」の巨大ジオラマをメインに、木次線や高知の鉄道が登場するまんがの複製原画と実物の写真を並べて展示した。収蔵品の中からは、隆一収集の鉄道

模型や鉄道・鉄道模型に関する珍コレクション、インタビュー記事・エッセイ、4コマまんがを展示した。

まんが・漫画・マンガ展！2026

高知で活動する2つのまんがグループ、高知漫画集団と高知漫画グループくじらの会の活動紹介や新作発表の場として毎年開催している合同作品展で、23回目（合同では21回目）となる。競作テーマによるまんが・ジオラマやそれぞれの作家が得意な分野で創作した自由作品が多数出品された。会期中に「似顔絵コーナー」を設け作家と来場者の交流の機会としたほか、子ども向けのまんが体験イベントも開催した。オリジナル作品を広く市民から募集する交流コーナーには、9点の応募があった。

収蔵品テーマ展示コーナー

あまり公開される機会のなかった収蔵作品・資料を、ミニ展示コーナーを設けて、様々な切り口で年間を通じて展示替えをしながら紹介した。

タイトル	期 間
寄贈品お蔵出しⅠ 2020年～2024年の中から	6.12月 ～ 7. 7月
隆一カメラコレクション Vol. 1	8月 ～ 9月
隆一カメラコレクション Vol. 2	9月 ～11月
隆一カメラコレクション Vol. 3	11月 ～ 8. 1月
「記念の切符」アラカルト	8. 2月 ～

ライブラリー特設コーナー

タイトル	期 間
笑いも、涙も、トキメキも!?少女まんがの魅力	4月 ～ 5月
外国、異世界、どこまでも！まんが World Travel	6月 ～

(2) 収蔵資料のデジタルアーカイブ化及び公開

館収蔵品は、早稲田システム開発のクラウド方式のデジタルベースを用いて、資料登録から外部公開まで一括して行っている。現在約7万点が登録済みで、7年度は、開館当初に受け入れながら未整理だった鉄道模型の登録を終えた。引き続き整理、登録、調査を進め、随時デジタルアーカイブ公開している。

(3) 博物館資料に関する調査・研究

他の博物館や出版社、テレビ・雑誌からの隆一作品などの使用についての著作権の問い合わせや、横山隆一に関する質問や取材など21件に対応した。

① 近現代漫画家記念館共同巡回展

「これが漫画！展 日本の漫画を創った時代 ～楽天・隆一・良輔～」

助成プログラムに参加した4館（熊本県：湯前まんが美術館・合志マンガミュージアム、岡山県：勝央美術文学館）で制作・巡回する合同企画展。横山隆一と北沢楽天、那須良輔の3人の作品を中心に、明治から昭和にかけてのまんがを取り上げ、まんがの誕生と発展の歴史をたどった。

助成：（一財）地域創造 令和6・7年度公立美術館共同巡回展開催助成事業
（2か年プログラム）

② 成果発表（レポート）

共同巡回展「これが漫画！展」の図録に、担当学芸員が「戦争と漫画」（第2章）を執筆した。

③ 日本マンガ学会資料保存収集部会への参加

構成会員とともに、マンガ刊本の効率的なデータベース構築について研究している。
2月には、資料の整理や保存方法について会員の視察を受け入れた。

(4) 博物館資料を用いた学習機会の提供及びその他の教育活動

① 第21回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連事業

45都道府県のほか、台湾・オーストラリアからも各1点、一般部門717人1,015点、ジュニア部門688人755点、計1,405人1,770点の作品が寄せられた。

事業名	会場	期 日	入場者	備 考
作品募集	—	締切 9. 5(金)	—	応募 1,405人 1,770点
表彰式	まんが館3階	11.29(土)	—	
4コマまんが大賞作品の展示	企画展示室	11.29(土)～12.27(土)	436人	(1)～③ 再掲

部門	賞	タイトル	名前(ペンネーム)
一般部門	フクちゃん大賞	ええアイデア	中川桂
	高知市長賞	侵略者	村岡正浩
	やなせうさぎ賞	U F O	二階堂正宏
	よさこい賞	一致団血	岡林晃史
		思いやり	せらなるみ
		P O K E R	富盛敏秀
ジュニア部門	フクちゃん大賞	ぼくのお母さん	大本しき
	高知市長賞	ごみ拾いじゃないごみ拾い	阿部杏樹
	やなせうさぎ賞	わすれもの	花丸
	よさこい賞	かわいい	杉下綸
		1円玉	すし丸
		ガラス越しの大きな人	古田貴章
学 校 賞		南国市立岡豊小学校 ・ 高知市立五台山小学校	

② 学校教員向けの施設利用案内事業

「教員のための博物館の日 in 横山隆一記念まんが館」

学校教員に博物館を知り授業や学習に役立ててもらうきっかけづくりとして、平成20年に国立科学博物館が始めた「教員のための博物館の日」事業の「横山隆一記念まんが館」版。6日間を常設展・企画展自由観覧（無料）とし、期間中の学芸員による2回の常設展示解説には5人、昨年度参加した教員からの要望により実施した「絵が苦手な先生のための簡単イラスト講座」には3人の参加があった。

共催：国立科学博物館・公益財団法人日本博物館協会

事業名	期 日	参加者	備 考
教員のための博物館の日 in 横山隆一記念まんが館	8.19(火)～24(日)	8人	共催：国立科学博物館・日本博物館協会

③ まんが体験イベント

まんが文化の担い手を育てるため、子どもたちにまんがに親しんでもらう体験イベン

トを夏休みと冬休み期間中に実施した。「まんが・漫画・マンガ展！2026」の会期中の関連企画は申し込みが少なく、それぞれ2回開催の予定を1回のみに縮小した。

事 業 名	会 場	期 日	回数	参加者	備 考
2025夏休みまんが体験イベント「めざせ！まんが職人」					
まんが風鈴をつくろう！	まんが ライブラリー2	7. 29(火)	2回	58人	
まんが万華鏡をつくろう！		7. 30(水)	2回	52人	
まんががぶりん恐竜をつくろう！		8. 2(土)	2回	51人	
まんが石けんをつくろう！		8. 3(日)	2回	55人	
まんが水族館をつくろう！		8. 15(金)	2回	53人	
まんが動物園をつくろう！		8. 16(土)	2回	58人	
計			12回	327人	
2025冬のまんが体験イベント 「まんがで遊ぼう！プレクリスマス」	まんが ライブラリー2	12. 20(土)		48人	
「まんが・漫画・マンガ展！2026」体験イベント					各1回中止
こどもまんが教室 まんがの描き方入門！	まんが ライブラリー2	8. 3. 1(日)	1回	5人	
がぶりん恐竜をつくろう！		8. 3. 7(土)	1回	3人	
合 計				383人	

(5) 職員研修の実施及び人材育成

① 職員研修

学芸員及び館業務に携わる職員が必要な知識を習得するため、文化庁や日本博物館協会や関係機関、こうちミュージアムネットワークなどが行う研修等に参加した。

期日	会場	名 称 ・ 主 催
6. 28・29	米子市文化ホール	日本マンガ学会第24回大会 シンポジウムテーマ「ミステリアス TOTTORI」 日本マンガ学会
7. 2	文部科学省 東館	令和7年度全国博物館長会議（第32回）「守り、受け継ぎ未来を創る博物館の営み」 文化庁、公益財団法人日本博物館協会
7. 16	なかとさ美術館	こうちミュージアムネットワーク施設見学「なかとさ美術館」 こうちミュージアムネットワーク研修教育普及部会
11. 13	高知県立美術館	高知県文化財団研修会「文化的コモンズを形成する文化施設のあり方」 公益財団法人高知県文化財団
8. 2. 13	オンライン	令和7年度 博物館新登録制度推進フォーラム 文化庁、公益財団法人日本博物館協会
8. 2. 18	高知県立 坂本龍馬記念館	2025年度 JAF 高知支部会員優待施設交流会 一般社団法人日本自動車連盟高知支部
8. 3. 25	高知城歴史博物館	ワークショップ「被災資料を救出するー水損資料の対処方法と応急処置の実際ー」 こうちミュージアムネットワーク研修教育普及部会

② 博物館実習の受入れ

まんが館公式 Web サイトで実習の受入れを周知したが、希望者がいなかったため今年度は実施していない。

(6) 共同・連携事業

① こうちミュージアムネットワークへの参加

県内の博物館施設などと連携して各種事業を行う「こうちミュージアムネットワーク」に参加し、幹事館としてネットワークで行う事業のとりまとめや実施に協力した。

② 高知お城下文化施設の会への参加

高知市中心部（旧城下町）における新施設の開設等を機に、中心部の7つの文化施設が相互に連携・協力した活動を行うため、平成28年に発足した団体。11月9日（日）に開催した合同イベント「第9回お城下文化の日」では、同日に開催された「国際ふれあい広場2025」「秋の高知ベトナム交流会2025」とも連携してスタンプラリーも実施した。ま

んが館は、地元で活躍しているアマチュアまんが家を招き似顔絵コーナーを開設した。

③ 他館への資料の貸出

点数	貸出先・事業名等
106点	湯前まんが美術館・合志マンガミュージアム・勝央美術文学館 近現代漫画家記念館共同巡回展「これが漫画！展」
2点	高知県立足摺海洋館 SATOUMI 企画展示「やなせたかしと高知の話」展
1点	高島屋史料館 TOKYO 企画展「やっぱりゾウが好きーデパートの屋上にゾウがいた！」

(7) 地域の活力向上事業

① まんさいーこうちまんがフェスティバル

新しいまんが文化を高知から全国に発信するイベント「まんさいーこうちマンガフェスティバル2025」を11月1日(土)・2日(日)に実施した。文化プラザ全館を使用し、まんがを描くコーナーやまんが家のライブドローイング、声優トークショー、子どもが遊べる遊びの広場などの様々なコーナーを展開した。

イベントの企画・運営は市民参加型の実行委員会により行われており、まんが館は実行委員会の事務局として実施をサポートしている。

主催：こうちまんがフェスティバル実行委員会

MEGA! マン研 (まんさい関連事業)

県内在住まんが関係者によるまんがの描き方、コマ割り、ストーリーの展開の仕方などを指導するまんが教室を春と秋に開催した。

(二) まんさい (まんさい関連事業)

例年3月に高知市中心商店街で開催される観光イベント「土佐のおきやく」に出展し、「まんさい」の告知に努める事業。まんさい実行委員会が高知まんがBASEにブースを設け、缶バッジとキラキラシールを作成するワークショップを行った。

事業名	会場	期日	参加者
まんさいーこうちまんがフェスティバル2025	ギャラリー 他	11. 1(土)・2(日)	2,757人
MEGA! マン研 2025春	中央公民館 絵画室	4. 26(土)・27(日)	33人
MEGA! マン研 2025秋		10. 4(土)・5(日)	29人
(こ) まんさい × 高知まんがBASE	高知まんがBASE	8. 3. 7(土)・8(日)	60人

② インバウンド対応による誘客

令和7年度には100件を超える大型客船の高知港寄港があり、その多くが文化プラザに隣接するはりまや橋観光バスターミナルを起点とした市内観光を行うことから、外国人観光客を主な対象にまんが館の入館者増を目的として、事業団及び市文化振興課の職員による合同誘客活動を実施した。折り紙の配布や着ぐるみの出迎えなどによる誘客促進のほか、対応する職員対象に英会話講座を設けた。

実施日	来館者	常設展示観覧者
5. 29(木)	5人	3組 / 5人
5. 30(金)	26人	11組 / 26人
8. 22(金)	10人	4組 / 8人
8. 28(木)	3人	2組 / 3人
11. 20(木)	16人	4組 / 12人
11. 21(金)	10人	4組 / 7人
8. 3. 20(金・祝)	5人	1組 / 5人
8. 3. 25(水)	2人	1組 / 2人
合 計	77人	68人

(8) その他

- ① 館報「FUKU－FUKU」 91号から94号まで計4号を発行した。
- ② 年報 2024(令和6)年度年報を発行した。
- ③ 広報 公式Webサイト、SNS等を通じた広報活動を行った。

令和7年度 決算関係書類

1 財務諸表

(1) 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	226,936	215,096	11,840
預貯金	47,991,994	44,531,624	3,460,370
未収金	1,158,498	2,523,536	-1,365,038
出版物	7,479,029	7,645,705	-166,676
商品	204,285	214,261	-9,976
立替金	786,317	179,956	606,361
流動資産合計	57,847,059	55,310,178	2,536,881
2 固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
特定資産			
出版学術賞賞金資産	400,000	400,000	0
市民映画会事業資産	565,714	565,714	0
特定費用準備資金	5,042,000	4,042,000	1,000,000
特定資産合計	6,007,714	5,007,714	1,000,000
その他の固定資産			
什器備品	25,668	51,331	-25,663
文化資料	12,016,000	12,016,000	0
投資有価証券	10,000,000	0	10,000,000
その他の固定資産合計	22,041,668	12,067,331	9,974,337
固定資産合計	38,049,382	27,075,045	10,974,337
資産合計	95,896,441	82,385,223	13,511,218
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	9,693,452	11,832,258	-2,138,806
未払消費税	3,095,600	4,202,400	-1,106,800
預り金	22,920,430	6,606,647	16,313,783
流動負債合計	35,709,482	22,641,305	13,068,177
負債合計	35,709,482	22,641,305	13,068,177
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	10,565,714	10,565,714	0
(うち特定資産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
	(565,714)	(565,714)	(0)
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	49,621,245	49,178,204	443,041
	(5,442,000)	(4,442,000)	(1,000,000)
正味財産合計	60,186,959	59,743,918	443,041
負債及び正味財産合計	95,896,441	82,385,223	13,511,218

(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	23,500	201	23,299
基本財産受取利息	23,500	201	23,299
基本財産受取利息	23,500	201	23,299
事業収益	188,522,041	181,741,565	6,780,476
文化事業収益	19,092,726	16,621,639	2,471,087
文化事業収益	17,252,488	14,956,065	2,296,423
まんが館事業収益	1,678,168	1,500,915	177,253
出版物売払収益	162,070	164,659	-2,589
文化事業受託収益	169,429,315	165,119,926	4,309,389
高知市文化祭事業受託収益	7,090,000	7,098,000	-8,000
中央公民館事業受託収益	60,378,938	57,416,434	2,962,504
まんが館事業受託収益	53,892,794	53,368,497	524,297
運営受託収益	48,067,583	47,236,995	830,588
受取補助金等	69,018,095	70,946,229	-1,928,134
受取地方公共団体補助金	66,367,047	64,414,653	1,952,394
財団管理運営補助金	5,359,358	6,356,213	-996,855
文化事業補助金	48,214,258	46,892,268	1,321,990
文化活動等助成事業補助金	10,967,782	10,503,172	464,610
高知若手作家育成事業補助金	1,825,649	663,000	1,162,649
受取国庫助成金	0	1,999,900	-1,999,900
国庫助成金	0	1,999,900	-1,999,900
受取民間助成金	2,651,048	4,531,676	-1,880,628
事業助成金	2,651,048	4,531,676	-1,880,628
受取寄付金	0	50,000	-50,000
文化事業寄付金	0	50,000	-50,000
文化事業寄付金	0	0	0
受取寄付金振替額	0	50,000	-50,000
雑収益	731,313	565,888	165,425
雑収益	731,313	565,888	165,425
運営事業雑収益	275,020	130,113	144,907
中央公民館実習材料販売等雑収益	302,200	313,880	-11,680
まんが館事業雑収益	135,855	56,885	78,970
自主事業雑収益	17,238	56,860	-39,622
出版事業雑収益	0	3,520	-3,520
夏季大学雑収益	1,000	4,630	-3,630
経常収益計	258,294,949	253,303,883	4,991,066

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常費用			
事業費	251,785,154	245,364,688	6,420,466
役員報酬	2,226,672	2,183,678	42,994
給料	81,527,379	75,839,802	5,687,577
手当	41,408,816	40,459,229	949,587
福利厚生費	25,417,174	24,414,989	1,002,185
交際費	0	5,000	-5,000
食糧費	402,137	399,399	2,738
旅費交通費	2,425,209	4,715,392	-2,290,183
通信運搬費	1,833,370	3,185,107	-1,351,737
減価償却費	25,661	34,215	-8,554
消耗品費	4,110,479	4,631,718	-521,239
修繕費	0	137,280	-137,280
印刷製本費	4,439,887	4,052,294	387,593
燃料費	100,260	98,410	1,850
賃借料	7,331,407	7,796,786	-465,379
広告宣伝費	1,226,100	1,301,271	-75,171
保険料	478,983	581,191	-102,208
委託費	48,296,030	47,829,032	466,998
諸謝金	17,877,898	16,963,928	913,970
租税公課	10,527,231	9,964,606	562,625
負担金	385,180	380,180	5,000
雑費	1,745,281	391,181	1,354,100
管理費	6,066,752	7,131,924	-1,065,172
役員報酬	3,005,208	3,009,118	-3,910
給料	774,721	721,454	53,267
手当	699,616	672,467	27,149
福利厚生費	921,122	890,611	30,511
交際費	10,000	0	10,000
旅費交通費	0	153,572	-153,572
通信運搬費	74,835	70,432	4,403
消耗品費	83,643	354,932	-271,289
修繕費	0	5,720	-5,720
印刷製本費	7,947	19,968	-12,021
燃料費	4,177	4,100	77
賃借料	51,564	757,567	-706,003
広告宣伝費	66,000	33,000	33,000
保険料	77,177	86,844	-9,667
委託費	102,744	41,760	60,984
租税公課	107,729	108,024	-295
負担金	72,220	72,220	0
雑費	8,049	130,135	-122,086
経常費用計	257,851,906	252,496,612	5,355,294
当期経常増減額	443,043	807,271	-364,228
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	2	3	-1
什器備品除却損	2	3	-1
経常外費用計	2	3	-1
当期経常外増減額	-2	-3	1
当期一般正味財産増減額	443,041	807,268	-364,227
一般正味財産期首残高	49,178,204	48,370,936	807,268
一般正味財産期末残高	49,621,245	49,178,204	443,041
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
文化事業寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	50,000	-50,000
当期指定正味財産増減額	0	-50,000	50,000
指定正味財産期首残高	10,565,714	10,615,714	-50,000
指定正味財産期末残高	10,565,714	10,565,714	0
III 正味財産期末残高	60,186,959	59,743,918	443,041

(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科	目	公益目的事業	法人会計	合計
I	一般正味財産増減の部			
1	経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	基本財産運用益	0	23,500	23,500
	基本財産受取利息	0	23,500	23,500
	基本財産受取利息	0	23,500	23,500
	事業収益	187,814,647	707,394	188,522,041
	文化事業収益	18,657,584	435,142	19,092,726
	文化事業収益	16,817,346	435,142	17,252,488
	まんが館事業収益	1,678,168	0	1,678,168
	出版物売払収益	162,070	0	162,070
	文化事業受託収益	169,157,063	272,252	169,429,315
	高知市文化祭事業受託収益	7,090,000	0	7,090,000
	中央公民館事業受託収益	60,378,938	0	60,378,938
	まんが館事業受託収益	53,892,794	0	53,892,794
	運営受託収益	47,795,331	272,252	48,067,583
	受取補助金等	63,658,737	5,359,358	69,018,095
	受取地方公共団体補助金	61,007,689	5,359,358	66,367,047
	財団管理運営補助金	0	5,359,358	5,359,358
	文化事業補助金	48,214,258	0	48,214,258
	文化活動等助成事業補助金	10,967,782	0	10,967,782
	高知若手作家育成事業補助金	1,825,649	0	1,825,649
	受取民間助成金	2,651,048	0	2,651,048
	事業助成金	2,651,048	0	2,651,048
	受取寄付金	0	0	0
	文化事業寄付金	0	0	0
	受取寄付金	0	0	0
	雑収益	546,413	184,900	731,313
	雑収益	546,413	184,900	731,313
	運営事業雑収益	90,120	184,900	275,020
	中央公民館実習材料販売等雑収益	302,200	0	302,200
	まんが館事業雑収益	135,855	0	135,855
	自主事業雑収益	17,238	0	17,238
	夏季大雑収益	1,000	0	1,000
	経常収益計	252,019,797	6,275,152	258,294,949

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	251,785,154	0	251,785,154
役員報酬	2,226,672	0	2,226,672
給料	81,527,379	0	81,527,379
手当	41,408,816	0	41,408,816
福利厚生費	25,417,174	0	25,417,174
食糧費	402,137	0	402,137
旅費交通費	2,425,209	0	2,425,209
通信運搬費	1,833,370	0	1,833,370
減価償却費	25,661	0	25,661
消耗品費	4,110,479	0	4,110,479
印刷製本費	4,439,887	0	4,439,887
燃料費	100,260	0	100,260
賃借料	7,331,407	0	7,331,407
広告宣伝費	1,226,100	0	1,226,100
保険料	478,983	0	478,983
委託費	48,296,030	0	48,296,030
諸謝金	17,877,898	0	17,877,898
租税公課	10,527,231	0	10,527,231
負担金	385,180	0	385,180
雑費	1,745,281	0	1,745,281
管理費	0	6,066,752	6,066,752
役員報酬	0	3,005,208	3,005,208
給料	0	774,721	774,721
手当	0	699,616	699,616
福利厚生費	0	921,122	921,122
交際費	0	10,000	10,000
通信運搬費	0	74,835	74,835
消耗品費	0	83,643	83,643
印刷製本費	0	7,947	7,947
燃料費	0	4,177	4,177
賃借料	0	51,564	51,564
広告宣伝費	0	66,000	66,000
保険料	0	77,177	77,177
委託費	0	102,744	102,744
租税公課	0	107,729	107,729
負担金	0	72,220	72,220
雑費	0	8,049	8,049
経常費用計	251,785,154	6,066,752	257,851,906
当期経常増減額	234,643	208,400	443,043
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
什器備品除却損	2	0	2
経常外費用計	2	0	2
当期経常外増減額			-2
当期一般正味財産増減額			443,041
一般正味財産期首残高			49,178,204
一般正味財産期末残高			49,621,245
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			10,565,714
指定正味財産期末残高			10,565,714
III 正味財産期末残高			60,186,959

2 財務諸表に対する注記

- 1 重要な会計方針
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法をとっております。
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産
什器備品…定率法によっております。
 - (3) リース会計基準適用初年度開始前及び重要性の乏しいリース取引
引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用しております。
 - (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

- 2 会計方針の変更
該当事項はありません。

- 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
出版学術賞賞金資産	400,000	0	0	400,000
市民映画会事業資産	565,714	0	0	565,714
特定費用準備資金	4,042,000	1,000,000	0	5,042,000
小 計	5,007,714	1,000,000	0	6,007,714
合 計	15,007,714	1,000,000	0	16,007,714

- 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	—	—
小 計	10,000,000	(10,000,000)	—	—
特定資産				
出版学術賞賞金資産	400,000		(400,000)	—
市民映画会事業資産	565,714	(565,714)		—
特定費用準備資金	5,042,000		(5,042,000)	—
小 計	6,007,714	(565,714)	(5,442,000)	—
合 計	16,007,714	(10,565,714)	(5,442,000)	—

- 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
直接法により減価償却を行っている
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	3,025,526	2,999,858	25,668
合 計	3,025,526	2,999,858	25,668

- 6 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおり
であります。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末 残高
未収金	1,158,498	0	1,158,498
合 計	1,158,498	0	1,158,498

- 7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
運営費補助金	高知市	0	5,359,358	5,359,358	0	—
事業費補助金	高知市	1,400,000	61,007,689	62,407,689	0	—
民間助成金	一般財団法人 地域創造	0	1,523,000	1,523,000	0	—
民間助成金	近現代漫画家記念館 共同巡回展実行委員会 (一般財団法人地域創造)	0	1,128,048	1,128,048	0	—
合 計		1,400,000	69,018,095	70,418,095	0	

- 8 関連当事者との取引の内容
該当事項はありません。

- 9 重要な後発事象
該当事項はありません。

3 附属明細書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

- 1 有形固定資産及び無形固定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載

4 財 産 目 録

令和 8 年 3 月 31 日 現 在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	226,936
	預貯金	普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	運転資金として	46,386,835
		四国銀行高知市役所支店	公民館使用料等預かり口座	1,543,580
		ゆうちょ銀行 郵便振替	書籍販売等受入口座	61,579
	未収金		事業補助金収入, 助成金収入ほか	1,158,498
	出版物		公益目的保有財産であり, 公益目的事業として販売している。	7,479,029
立替金		高知市文化振興課の電話機器使用料の立替払いほか	204,285	
流動資産合計				786,317
				57,847,059
(固定資産)	基本財産	定期預金		
		四国銀行高知市役所支店	基本財産として	10,000,000
	特定資産	普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	高知出版学術賞特別賞賞金の資金として保有	400,000
			市民映画会事業の資金として保有	565,714
			特定費用準備資金として保有	5,042,000
	その他の固定資産	什器備品	共用財産として保有	25,668
	文化資料	公益目的保有財産であり, 公益目的事業に供している。	12,016,000	
	投資有価証券	財産運用として(高知県債)	10,000,000	
固定資産合計				38,049,382
資 産 合 計				95,896,441
(流動負債)	未払金		令和7年度事業費及び管理費未払い金	9,693,452
	未払消費税		令和7年度確定納付	3,095,600
	預り金		中央公民館使用料、高知市返還金及び社会保険料預り金等	22,920,430
流動負債合計				35,709,482
負 債 合 計				35,709,482
正 味 財 産				60,186,959

監 査 報 告 書

令和8年5月12日

公益財団法人高知市文化振興事業団

理事長 中平 雅彦 様

監事 和田 晃知 (印)

監事 植田 浩二 (印)

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類[貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)]及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上